

ホームページへの掲載

8月1日 掲載予定

岐阜県立可児工業高等学校

学 校 長 江口 健治郎

学校住所 可児市中恵土 2358 の 1 電話 0574-62-1185

- 1 **会議の名称** 平成28年度可児工業高等学校 学校評議員会 (第1回)
- 2 **会議の構成**

委 員	有本 敦子	P T A副会長
	加藤 喜雄	可児市中恵土自治会連合会長
	亀谷 実記	元P T A役員
	中村 茂	可児市下恵土自治会連合会長
	藤田 幸夫	(株)甲山製作所取締役社長
	(委員名 五十音順)	
学 校 側	江口 健治郎	校長
	西谷 徹	教頭
	伊佐治敬二	事務長
	土田 公成	教諭 (教務部長)
	伏見 圭太	教諭 (生徒指導部長)
	加藤 正康	教諭 (特活部)
	水野 茂之	教諭 (進路指導部長)
	宮田 忠夫	教諭 (工業部長)
- 3 **会議の目的** 岐阜県立可児工業高等学校の教育方針・重点及び学校課題を説明し、幅広い意見・提言を受け本校教育の改善・充実に資するとともに、開かれた魅力ある学校づくりを推進する。
- 4 **会議の開催** 平成28年7月13日(水) 10:00~12:00 可児工業高等学校校長室
委員5名、学校側8名、計13名が出席
- 5 **会議の概要**
 - (1) 校長あいさつ・委嘱書交付
 - (2) 出席者紹介
 - (3) 教頭より
設置根拠を基に学校評議員の運営について説明し、本校マニフェストの概略を説明
 - (4) 学校の現況と課題の説明
教 務 部：教務部としての方針を概説した。毎朝のチャレンジタイムについて、基礎学力の一層の定着に向けて全職員で取り組んでいること。また、変災時や定期的な情報の確実な伝達に向けて、学校緊急連絡メールの徹底に努めることなどを伝えた。さらには、年間行事予定表を提示し、各種行事への参加をお願いした。
生徒指導部：生徒の現状は、各学科とも統一された基準で指導ができていることにより、全体的には落ち着いている。一方で、個別に対応が必要な生徒が増えており、教育相談部と連携して指導にあたっている。携帯電話の使用や情報モラル、自転車事故防止やいじめの早期発見に取り組んでいる。

特 活 部：本年度から生徒会と部活動推進部が統合され、特活部としてスタートしたことにより、多様な業務が集中する中、生徒会や部活動ともに意欲的に活動している。特に生徒会やMSリーダーズでは、主権者教育や地域の課題について、可児市役所等と連携して例年以上に活動している。部活動についても、放送部や機械システム部が全国大会等へ進出し成果を出している。さらには、個人的に工業高校のモノづくりを生かした生徒が世界大会で準優勝するなど、本校の特色をアピールできている。

進路指導部：ここ数年の進路状況を概説した。昨年度は、約8割の生徒が就職し、県内に就職する生徒も少しずつ増加している。その中で、就職試験で不採用となる生徒が少なからずおり、キャリア教育を通して基礎学力の定着と面接の指導などにより、進路意識を高めていくことを重点とする。最後に、今年度の求人状況を説明し、昨年並みの高い求人倍率となる模様であることを報告した。

工 業 部：地域に根ざしたモノづくりの技術者の育成を目指している。インターンシップや地域イベントを通して、人と人、人と社会との関わりや繋がりを大切にし、地域の発展に貢献できる人材を育てたい。

(4) 授業参観

第3限の機械科3年の実習、建設工学科1年の製図を参観

(5) 協議

「授業参観の感想や本年度の教育活動について、本校に期待すること」

意見1 3年生の機械科の旋盤実習を見学して、1人1台設備が整えられていて、大変いい環境であると同時に、切削部品を変えることで、多様な製品を作ることができるため、基本実習として欠かせない。今後も続けて欲しい。

意見2 建設工学科生徒の製図作品を見て、即戦力として社会で通用すると感じた。

意見3 元気な挨拶ができるし、校舎内が全て土足にもかかわらず、汚れが無く校舎内がきれいである。その上で、挨拶や掃除は「なぜ」必要なのかを考えさせる教育をしてほしい。考えることで、より良い人間に育つと思う。

意見4 全体的に落ち着いていると思うが、言われたことだけをやるのではなく、自ら考えて自ら行動できるような人間になって欲しい。社会はそういう人材を求めている。

意見5 可児工業高校に期待する地域の企業は多い。先生方の一層の指導に期待しています。

意見6 自分の子供もお世話になっているが、実習前の規律や挨拶は授業の意識を高め、事故防止にも役立っていると思います。先生方の熱心な指導に感謝しています。

意見7 スマホ時代になって、人とのコミュニケーション能力が必要だと感じている。コミュニケーション力を向上させるためにも、勉強して物事を「知る」ことが大切である。知っていることを人に話すことから始まると思う。

意見8 部活動から得られることは少なくないと思う。先輩や後輩への配慮など、人間教育の場として、その過程を大切にしている指導を今後もお願いしたい。

6 会議のまとめ

- ・本校に対する地域からの期待は大きく、地域との連携は今後も継続したい。生徒達に学習や部活動の目的や意義を明確に示し、一人一人にやり甲斐を持たせ自信に繋げたい。
- ・今後さらに魅力ある可児工業高校となるように、企業や地域と連携し本校の良さを広めることに努めたい。